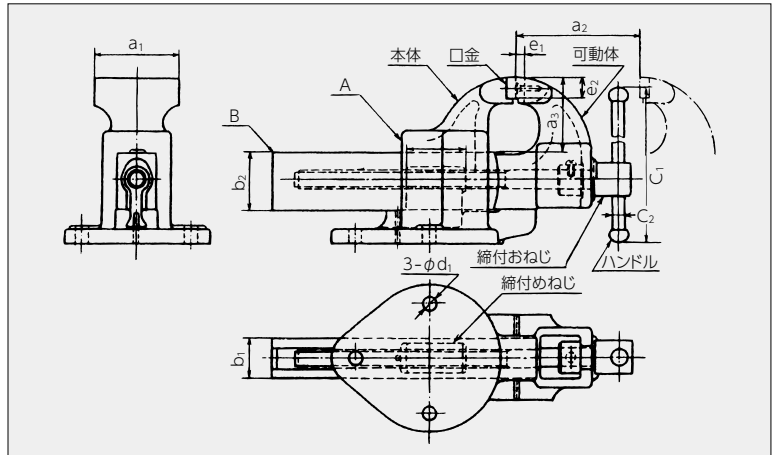


■形状・寸法



形状は、上図のものを原則とし、寸法は下表のとおりとする。

単位:mm

呼び寸法	本 体			可動体		ハンドル		縮付ねじ l (最小)	口金		取付穴	
	a1 (最小)	a2(1) (最小)	a3 (最小)	b1 (最小)	b2 (最小)	c1 (最小)	c2 (最小)		e1 (最小)	e2 (最小)	d1	許容差
75	75	90	60	50	40	180	12	40	9	18	11	±0.5
100	100	100	65	60	45	225	13	50	12	21	11	±0.5
125	125	125	85	65	60	255	15	55	14	24	14	-
150	150	150	95	75	65	295	16	60	15	28	14	-

注(1) □の聞きa2は、□のある反射側において、本体の端面(A)と可動体の端面(B)とが一致するときの寸法を示す。

■材料

部品名称	材 料
本 体	JIS G5501(ねずみ鋳鉄品)のFC200
可 動 体	JIS G5501のFC200
縮 付 め ね じ	JIS G5501のFC200
縮 付 お ね じ	JIS G4051(機械構造用炭素鋼鋼材)のS45C
口 金	JIS G4401(炭素工具鋼鋼材)のSK5又はJIS G4051のS15CK
ハ ン ド ル	JIS G4051のS35C

万力の材料は、表のもの又はこれと同等以上の品質のものとする。

■締付力

呼び寸法mm	75	100	125	150
締付トルクN・m	98.1	117.7	137.3	166.7

万力の締付力試験は、縮付ねじに表の締付トルクを与え、そのときの口金中央部における締付力を測定する。万力の締付力は、この試験を行なったとき、各部に異常がなく、口金の長さの中央部において 19.6kN以上(2000kgf以上)の締付力があること。